PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

2000-078279

(43)Date of publication of application: 14.03.2000

(51)Int.Cl. H04W 1/66 B60R 11/02 E05B 49/00 H04B 1/034 H04B 1/06 H04U 1/738 H04W 1/725

(21)Application number : 10-247199 (71)Applicant : ALPINE ELECTRONICS INC

(22)Date of filing: 01.09.1998 (72)Inventor: SATO GIICHI

$\left(54\right)$ DIAL LOCK RELEASE SYSTEM FOR ON-VEHICLE TELEPHONE SET AND KEYLESS UNIT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To release dial lock of an on-vehicle telephone set, without the need for a user to enter a password and to prevent a 3rd party from using the on- vehicle telephone set without permission.
SOLUTION: A password for releasing the dial lock of a telephone set 11 is registered in advance to a keyless unit main body 13. When a remote control transmitter 14 sends a door lock release signal to the keyless unit main body 13 the keyless unit main body 13 releases the door lock of a vehicle and outputs the password to the telephone set 11 via a hands-free unit 12. Thus, the dial lock of the telephone set 11 is released.



(19)日本図特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-78279

(P2000-78279A) (43)公開日 平成12年3月14日(2000.3.14)

(51) Int.Cl.?		識別記号		FΙ					テーマコート*(参考)
H04M	1/66			H04	4 M 1/66			A	2E250
B60R	11/02			B 6 0	0 R 11/02			1	3D020
E05B	49/00			E 0	5 B 49/00			F	5 K 0 2 7
H04B	1/034			H 0 4	4 B 1/034			C	5K060
	1/06				1/06			2	5 K 0 6 1
			未能查審	未譜求	請求項の数4	OL	(全	7 3	(i) 最終頁に続く

(21)出願番号	特膜平10-247199	(71)出題人	000101732			
			アルパイン株式会社			
(22) 出願日	平成10年9月1日(1998.9.1)	東京都品川区西五反田1丁目1番				
		(72)発明者				
		(12/32/32	東京都品川区西五反田1丁目1番8号 ア			
			ルパイン株式会社内			
		(74)代理人	100091672			
		(/4)代理人				
			弁理士 岡本 啓三			
		1				

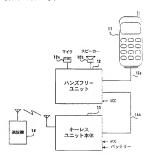
最終百に続く

(54) 【発明の名称】 車載電話のダイヤルロック解除システム及びキーレスユニット

(57)【要約】

【課題】 ユーザが暗証番号を入力することなく車載電 話のダイヤルロックを解除し、且つ他人が無断で車載電 話を使用することを防止する。

【解決手段】 キーレスユニット本体13 と干か電話機 11のダイヤルロックを解除するための暗証等号を登録 しておく、そして、リモコン送信機14からキーレスユ ニット本体13にドアロック解除信号が近后されると、 キーレスニニット本体13は東河のドアロック解除信 るとともに、ハンズフリーユニット12を介して電話機 11に暗証等号を出力する。これにより、電話機11の ダイヤルロックが解除される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ダイヤルロック機能を有する電話機と、 リモコン送信機及びキーレスユニット本体により構成さ ガスキーレスユニットとを有し

前記キーレスユニットは、前記リモコン送信機から送信 されるドアロック解除信号を受信すると、車両のドアロ ックを解除し、前記電話機にダイヤルロックを解除する ための信号を出力することを特徴とする車載電話のダイ ヤルロック解除システム。

【請求項2】 ドアロック解除信号を送信可能なリモコ 10 【0004】 ン採信機と

前記リモコン送信機から出力される前記ドアロック解除 信号を受信可能な受信部と、

電話様のダイヤルロック解除コードを記憶するダイヤル ロック解除コード記憶部と、

前記受信部で前記ドアロック解除信号を受信すると車両 のドアロックを解除するドアロック解除手段と、

前記受信部で前記ドアロック解除信号を受信すると前記 ダイヤルロック解除コード記憶部に記憶された前記ダイ ヤルロック解除コードを読み出して前記電話機に出力す 20 るダイヤルロック解除コード出力手段とを有することを 特徴とするキーレスユニット。

【請求項3】 前記ダイヤルロック解除コード出力手段 は、前記受信部で前記ドアロック解除信号を受信した 後、車両のアクセサリ電源がオンになると前記ダイヤル ロック解除コードを前記電話機に出力することを特徴と する請求項2に記載のキーレスユニット。

【請求項4】 前記ダイヤルロック解除コード出力手段 は 特定のリモコン送信機から前記ドアロック解除信号 を受償したときのみ、前記ダイヤルロック解除コードを 30 信可能なリモコン送信機と、前記リモコン送信機から出 出力することを特徴とする請求項2に記載のキーレスユ ニット

【発明の詳細な説明】

[0001]

【毎明の属する技術分野】本発明は、キーレスユニット のリモコン送信機を利用して重載電話のダイヤルロック を解除する車戦電話のダイヤルロック解除システム及び キーレスユニットに関する。

100021

【従来の技術】近年、自動車電話や携帯電話が広く普及 40 により解決する。 1. 東南で移動中に電話をかけることが多くなった。ま た、東西運転時の安全性を確保するために、自動車電話 や携帯電話に接続して受話器を持たずに会話できるよう に「たハンズフリーユニットも実用化されている。

【0003】また、近年、自動車電話や携帯電話を介し て車両外部の情報センタと交信し、最新の交通情報や事 故情量、駐車場の空き状態などの情報を取得してユーザ に知らせる構能を有した車載用ナビゲーション装置も実 用化されている。ところで、自動車電話や携帯電話に

45. 他人が無断で使用することを防止するためにダイヤ 50 ロックを解除できるので、電話機に暗証番号を入力する

ルロック機能が設けられている。ダイヤルロック機能を 利用する場合は、ユーザは予め任意の暗証番号を電話機 に登録しておく。そして、所定のボタンを押してダイヤ ルロック機能をオンにすると、暗証番号を入力しなけれ ば発信ができなくなる。車両を路上や多くの人が出入り する駐車場に長時間放置する場合は、いたずらされるお それがあるので、電話機(自動車電話や携帯電話;以 下、「車載電話」という)をダイヤルロックしておくこ とが好ましい。

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、重載電 話をダイヤルロックすると、ユーザが使用するときも暗 証番号を入力する必要があり、煩雑である。以上から本 発明の目的は、ユーザが暗証番号を入力することなく草 載電話のダイヤルロックを解除することができ、貝つ他 人が無断で車載電話を使用することを防止できる車載電 話のダイヤルロック解除システム及びそのダイヤルロッ ク解除システムに使用するキーレスユニットを提供する ことである。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記した課題は、ダイヤ ルロック機能を有する電話機と、リモコン送信機及びキ ーレスユニット本体により構成されるキーレスユニット とを有し、前記キーレスユニットは、前記リモコン送信 機から送信されるドアロック解除信号を受信すると、車 両のドアロックを解除し、前記電話機にダイヤルロック を解除するための信号を出力することを特徴とする車載 電話のダイヤルロック解除システムにより解決する。

【0006】上記した課題は、ドアロック解除信号を送 力される前記ドアロック解除信号を受信可能な受信部

と、電話機のダイヤルロック解除コードを記憶するダイ ヤルロック解除コード記憶部と、前記受信部で前記ドア ロック解除信号を受信すると車両のドアロックを解除す るドアロック解除手段と、前記受信部で前記ドアロック 解除信号を受信すると前記ダイヤルロック解除コード記 **憶部に記憶された前記ダイヤルロック解除コードを読み** 出して前記電話機に出力するダイヤルロック解除コード 出力手段とを有することを特徴とするキーレスユニット

【0007】以下、本発明の作用について説明する。本 発明のダイヤルロック解除システムにおいては、キーレ スユニットのリモコン送信機からドアロック解除信号が 送信されると、キーレスユニット本体は車両のドアロッ クを解除するとともに、電話機に所定の信号を出力し て、電話機のダイヤルロックを解除する。従って、リモ コン送信機を有しない者がユーザに無断で電話機を使用 することはできない。また、ユーザは、リモコン送信機 で車両のドアロックを解除することで電話機のダイヤル

必要がなく、使い勝手が向上する。

【0008】また、本発明のキーレスユニットにおいて は、ダイヤルロック解除コードを記憶するダイヤルロッ ク解除コード記憶部を有している。そして、リモコン送 信機からドアロック解除信号が送信され、受信部で該ド アロック解除信号を受信すると、ドアロック解除手段に より車両のドアロックが解除されるとともに、ダイヤル ロック解除コード出力手段は、ダイヤルロック解除コー ド記憶部からダイヤルロック解除コードを読み出して電 話機に出力する。これにより、電話機のダイヤルロック 10 が解除される。

[00009]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい て、添付の図面を参照して説明する。

(第1の実施の形態)図1は本発明の第1の実施の形態 の車載電話のダイヤルロック解除システムを示す模式図 である。

【0010】本実施の形態の車載電話のダイヤルロック 解除システムは、電話機 (携帯電話) 11と、ハンズフ リーユニット12と、キーレスユニットの本体13及び リモコン送信機14とにより構成される。電話機11は ケーブル15 aによりハンズフリーユニット12に接続 される。この電話機11には予めユーザにより暗証番号 が登録されており、所定のボタンを押すと電話機11の ダイヤルロック機能が作動する。

【0011】ハンズフリーユニット12はスピーカー1 2a及びマイク12bが接続されるようになっており。 電話機11を持たないで通話を可能とするものである。 ハンズフリーユニット12はケーブル15bを介してキ ーレスユニット本体13に接続される。 キーレスユニッ ト本体13はリモコン送信標14から送られてくる信号 に応じて車両のドアの施錠(ドアロック)及び解除をお こなう。

【0012】なお、ハンズフリーユニット12は車両の アクセサリ(ACC)電源ラインから駆動電力が供給さ れ、キーレスユニット本体13は車載バッテリーから直 接(イグニッションスイッチを介さないで)駆動電力が 供給される。また、キーレスユニット本体13はアクセ サリ電源ラインに接続され、イグニッションスイッチの 状態を検出することができる。

【0013】図2はリモコン送信機14の構造を示すブ ロック図である。リモコン送信機14は、制御部21. IDコード記憶部22、メモリ23、操作部24及び電 波送信部25により構成されている。側御部21はマイ クロコンピュータにより構成されている。メモリ23に は、制御部21を動作させるためのプログラムが記憶さ れている.

【0014】 I Dコード記憶部22は、そのリモコン送 信機14に固有のIDコードを記憶している。すなわ

の車両を使用することができるように、1台のキーレス ユニット本体13に複数のリモコン送信標14が付属す る。各リモコン送信機14にはそれぞれ周有の「Dコー ドが書き込まれる。リモコン送信機14からキーレスユ ニット本体13に信号を送信するときは、制御部21は IDコード記憶部22からIDコードを読み出して、淡 信する信号にIDコードを付加する。なお、通常、ID コードの書き込みは、販売店にておこなわれる。

【0015】操作部24には 箱錠ボタン及び削削ボク

ン等が設けられている。制御部21は、操作部24の肺 錠ボタンが押されるとドアロック信号を生成して出力 し、解除ボタンが押されるとドアロック解除信号を生配 して出力する。電波送信部25は、制御部21から出力 された信号を電波に乗せて送信する。なお、本実施の形 態では、リモコン送信機14からキーレスユニット木体 13に電波を介して信号を伝達するが、光(赤外線) X は音波などを介して信号を伝達するようにしてもよい。 【0016】図3はキーレスユニット本体13の構造を 示すプロック図である。キーレスユニット本体13は、

制御部31、IDコード記憶部32、暗証番号記憶部3 3. メモリ34. ドアキー開閉リレー35 ドライバ3 電波受信部37、インターフェース回路38及びコ ネクタ39により構成されている。制御部31はマイク ロコンピュータにより構成されている。メモリョコには 制御部31を動作させるためのプログラムが記憶されて いる。

【0017】 I Dコード配信部32にはリモコン送信補 14のIDコードが登録されている。IDコード記憶台 32へのIDコードの登録も、通常、販売店にて行われ

る。制御部31は、リモコン送信機14から信号小学信 すると、信号に付加されているIDコードを調べて、そ のIDコードがIDコード記憶部32に登録されている ときは受信信号に応じた動作を実行し、IDコード記憶 部32に登録されていないときは受信した信号を無視す

【0018】暗証番号記憶部33には、電話機1120ダ イヤルロックを解除するための暗証番号 (ダイヤリロッ ク解除コード) が記憶されている。この暗証番号の書込 みは、例えば販売店で所定の装置を使用して行われる

40 また、リモコン送信機1.4 に暗証番号を入力できる構能 (数字入力機能)を設けておき、リモコン送信機14か らキーレスユニット本体13に暗証否号を送信して、暗 証番号記憶部33に記憶するようにしてもよい

【0019】ドアキー開閉リレー35は車両のドアスイ ッチ(図示せず)に接続され、ドアスイッチを動作させ て車両のドアの施錠又は解除を行う。ドライバ36は制 御部31から出力される信号に基づいてドアキー開門! レー35を駆動する。電波受信部37はリモコン選信機 14から送信された電波を受信して制御部31に圧せす ち、キーレスシステムでは、例えば複数の人により1台 50 る。インターフェース回路38は、制御部31か三出り される信号をハンズフリーユニット12に伝達するため の回路であり、コネクタ39にはケーブル15b(図1 参照) が接続される。

【0020】図4はハンズフリーユニット12の構成を 示すブロック図である。ハンズフリーユニット12は、 制御部41. メモリ42. DSP (digital signal pro (essor) 43、D/A (デジタル/アナログ) 変換器4 →、アンプ45、A/D (アナログ/デジタル)変換器 46、インターフェース回路47及びコネクタ48a, 48bにより構成される。

【0021】制御部41はマイクロコンピュータにより 構成される。メモリ42には制御部41を動作させるた めのプログラムが格納されている。DSP43は音声信 丹を汎理(符号化及び複合化等)する半導体装置であ

る。マイク12aから入力された音声信号は、A/D変 挑器46でデジタル信号に変換され、DSP43に入力 される。DSP43は、A/D変換器46から入力され たデジタル信号を符号化し、制御部41及びインターフ ェース回路47を介してを電話機11に送信する。ま た、電話機11から出力された信号は、インターフェー ス回路47及び制御部41を介してDSP43に入力さ れ、DSP43で複合化される。そして、D/A変換器 J.4でアナログ信号に変換され、アンプ45で増幅され た後、スピーカー12bに入力されて、スピーカー12 1.を駆動する。

【0022】コネクタ48aにはケーブル15aが接続 され、コネクタ480にはケーブル15bが接続される (図1 参昭)、図5は、本実施の形態の重数電話のダイ ヤルロック解除システムにおいて、リモコン送信機14 からドアロック解除信号が送信されたときの動作を示す 30 フローチャートである。但し、ユーザは電話機11をダ イヤルロックした後、重面のドアを練練したものとす

【0023】まず、ステップS11において、キーレス ユニット本体13の制御部31はリモコン送信機14か らの信号の受信待機状態を維持する。そして、リモコン 送信器 1 J からの信号を受信すると、ステップS 1 2 に 移行して、受信信号に付加されているIDコードとID コード記憶部32に登録されているIDコードとを比較 がIDコード記憶部32に登録されているIDコードと 歌しない場合は受信信号を無視してステップS11に

【①①24】一方、ステップS12において、受信信号 に付加されている I Dコードが I Dコード記憶部32に 登録されている場合はステップS13に移行する。そし て、受信した信号を解読する。その結果、受信信号がド アロック解除信号である場合はステップS14に移行 し、その他の信号である場合はその信号に応じた動作を あるとする。

【0025】ステップS14において、制御部31はド ライバ36を介してドアキー開閉リレー35を駆動し、 車面のドアロックを解除する。その後、ステップS15 に移行し、車両のイグニッションスイッチにキーが差し 込まれて、ACCオン (アクセサリ電源系オン) 又はイ グニッションオン(点火系電源オン)になると、制御部 31は暗証番号記憶部33から暗証番号を読み出して、、

ハンズフリーユニット12を介して電話機11に暗証番 10 号を伝達する。これにより、電話機11のダイヤルロッ クが解除される。

【0026】上述したように、本実施の形態の車載電話 のダイヤルロック解除システムでは、リモコン送信機1 4でドアロックを解除すると電話機11のダイヤルロッ クも解除されるので、ユーザが電話機11に直接暗証番 号を入力する必要がなく、使い勝手が著しく向上する。 また。他人はユーザからリモコン送信機11を借りる か、又は暗証番号を教えてもらって電話機11に直接入 力しなければ、仮に合鍵等で車両のドアロックを解除で 20 きても電話機11を使用することができないので、ユー ザに無断で電話機11が使用されることを回避できる。 【0027】なお、前述したように、通常は1台のキー レスユニット本体13に複数のリモコン送信標14が付 属するが、これら複数のリモコン送信機14のうちの特 定のリモコン送信機14(特定のIDコードが登録され たリモコン送信機) によりドアロックが解除されたとき のみに電話機11のダイヤルロックが解除されるように

ヤルロックは解除されない。 【0028】(その他の実施の形態)第1の実施の形態 では、車数電話11として携帯電話を使用した場合につ いて説明したが、図6に示すように、本発明はハンズフ リー機能を有する自動車電話17に適用することもでき る。この場合、キーレスユニット本体13から出力され るダイヤルロック解除用の暗部番号は、自動車電話17 に直接伝達される。また、マイク12a及びスピーカー

してもよい。この場合、他のリモコン送信機14ではド アロックを解除することはできるが、電話機11のダイ

【0029】また、第1の実施の形態では、ユーザが電 する、その結果、受信信号に付加ざれているIDコード 40 話機11の所定のボタンを押してダイヤルロックする場 合について説明したが、キーレスユニット本体13内に ダイヤルロックコード記憶部を設けておき、リモコン送 信機14からキーレスユニット本体13にドアロック信 号が送信されたときに、キーレスユニット本体13から 電話機11にダイヤルロックコードを出力して、電話機 11を自動的にダイヤルロックするようにしてもよい。 【0030】更に、第1の実施の形態では、キーレスユ ニット本体13内に暗証番号記憶部33を設けた場合に ついて説明したが、リモコン送信機14又はハンズフリ 実行する。ここでは、受信信号がドアロック解除信号で 50 --ユニット12内に暗証香号記憶部を設けてもよい。例

12bは自動車電話17に接続される。

えば、リモコン送信機14に暗証番号記憶部を設けた場 合は、リモコン送信機14からドアロック解除信号を出 力するときに、制御部21は暗証番号記憶部から暗証券 号を読み出してドアロック解除信号に付加する。キーレ スユニット本体13の制御部31は、受信部37で受信 した信号から暗証番号を抽出して、電話機11に伝達す る。これにより、第1の実施例と同様の効果が得られ 8.

【0031】更にまた、第1の実施の形態では、キーレ スユニット本体13は単にドアの抜錠及び解除を行うだ 10 【符号の説明】 けであったが、車両の各部にセンサを取付け、窓ガラス が破壊されたり振動を加えられると警報を発生するいわ ゆるセキュリティ機能を付加したものでもよい。

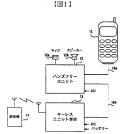
[0032]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 キーレスユニットのリモコン浸信機からドアロック解除 信号が出力されると、車両のドアロックを解除するとと もに、車載電話のダイヤルロックを解除するので、ユー ザが電話機に暗証番号を入力する必要がなく、 車載電話 のダイヤルロック機能の使い勝手が著しく向上する。 【図面の簡単な影明】

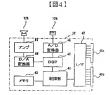
- 【図1】本発明の第1の実施の形態の重截電話のダイヤ ルロック解除システムを示す模式図である。
- 【図2】リモコン送信機の構造を示すブロック図であ

- 【図3】キーレスユニット本体の構造を示すプロック図 である。
- 【図4】ハンズフリーユニット12の構成を示すブロッ ク図である。
- 【図5】第1の実施の形態の車載電話のダイヤルロック 解除システムの動作を示すフローチャートである
- 【図6】その他の実施の形態の車載電話のダイヤリロ ~ ク解除システムの一例を示す模式図である。
- 11 軍話機、
- 12 ハンズフリーユニット.
- 13 キーレスユニット本体。
- 14 リモコン送信機。
- 21.31.41 創御部.
- 22,32 IDコード記憶部、 23, 34, 42 XEU,
- 24 操作部、
- 25 電波送信部.
- 20 33 暗証番号記憶部、
 - 35 ドアキー開閉リレー
 - 37 電波受信部
 - 4.4 D/A交換器、 46 A/D変換器。

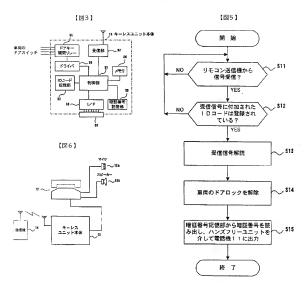
[図2]







109G



フロントペー	ジの続き					
(51) Int.C1.7		識別記号	FI			デーマコート'(参考
11040	7/38		H O 4 M	1/72	В	5K067
$11.0 \pm M$	1/725		H04B	7/26	109R	

(7)開2000-78279(P2000-78279A)

Fターム(参考) 2E250 AA21 BB65 HH01 JJ00 JJ03

LLOO LLO1

3D020 BA06 BA07 BA10 BA11 BC03

BD12 BD14

5K027 AA16 BB02 CC08 HH11 HH14

5K060 CC04 DD08 GG03 HH31 HH32

5K061 AAO9 AA15 BB12 HH06 HH07

HH08 JJ06 JJ07

5K067 AA34 BB03 DD17 EE02 EE10

FF38 KK13 KK15